

国民体育大会静岡県代表選手選考基準

29.1.22改定

少年の部	県予選の名称を「国民体育大会静岡県代表候補選手選考会」とする。
県トーナメント戦	●競技者育成プログラムStep-2・U-17第一次選考にて選考した推薦選手8名(4ペア)を除く地区予選選出ペア及び中学生委員会推薦選手4ペア。
二次予選	1. 次の8ペアによるリーグ戦を行い上位2ペアを国体代表候補選手とする。 ● 競技者育成プログラムStep-2・U-17第一次選考にて選考した推薦選手8名(4ペア) ● 県トーナメント戦の上位2ペア ● 県トーナメント戦の推薦4名(2ペア) 2. 監督は二次予選出場選手から上記2ペアを除いた中から4名を推薦し、国体代表候補選手8名による団体チームを編成する。 3. 国体代表候補選手8名による強化練習、県外遠征等を行い、東海ブロック大会前日までに強化部が出場選手6名を選考し、県理事長が決定する。但し、ストレート出場の場合は、東海ブロック大会開催日までに選考する。補欠3名は、東海ブロック大会は帯同するが、本大会には1名とする。 (本大会の選手変更は原則として行わない。)
成年の部	県予選の名称を「国民体育大会静岡県代表選手予選会」 「国民体育大会静岡県シングルス代表選手選考会」とする
一次予選	上位4ペアが二次予選に出場できる。 * 県選手権優勝ペアの一次予選免除はしない。
二次予選	1. 次の6ペアによるリーグ戦を行い、上位1ペア(2名)を国体代表選手とする。 ● 一次予選上位4ペア ● 県強化委員会推薦4名 2. 二次予選出場選手から上記1の代表選手1ペア(2名)を除いた選手の中から強化委員会が6名を選考し、代表候補選手とする。 シングルス代表選考会の1位選手を選考に考慮する。 3. 国体代表選手2名と国体代表候補選手6名による強化練習、県外遠征等を行い、東海ブロック大会前日までに監督が代表候補選手6名の中から4名を選考し、県理事長が決定する。但し、ストレート出場の場合は、東海ブロック大会開催日までに選考する。補欠3名は、東海ブロック大会は帯同するが、本大会には1名とする。(本大会の選手変更は原則として行わない。)

「国体代表選手選考基本方針」

1. 人間としての基本的なルール、マナーを守れること。
2. スポーツマンシップ(相手・審判・ルールを尊重)の精神を常に持っていること。
3. 常に競技力向上に向けて精進し続ける強い意思を持っていること。
4. 各種大会及び強化練習等の成績が優秀な者。

以上の基本方針をもとに代表選手を選考する。

